

みやけの風

第 38 号

平成13年(2001年)7月14日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ10階
 東京ボランティア・市民活動センター 気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

「ずい分たくさんあったなー」「何がよ?」「何がって、写真のことだよ」「んー、あの都庁でやったパネル展か」「おうよ。それから『ご報告と感謝のつどい』ってやつもよかったぞ」「本当にか」「劇もやったし、島節もうたった」「一人でも多くの人に、三宅のこと、知ってもらえるといいよな」「だから」というわけで、『パネル展』『感謝のつどい』ご協力、本当にありがとうございました。

みんなの声

(1) パネル展のボランティアに参加して

7月2日～7日まで、『三宅島災害パネル展』の受付ボランティアをしました。一枚一枚いい作品で、見てくださった方々の評判もとてもよかったです。

カメラマン伊与田さんの避難後の島民を写した写真は、みな、食い入るように見ていました。

島民もたくさん来てくれ、交流の場になっていました。一番印象的だったのは、島民はパネルを涙ぐんで見ていたことです。

パネル展を企画協力した関係者の方々のご苦勞に感謝申し上げます。暑い中、島民そして多くの方々に見に来ていただきうれしく思いました。(港南三宅会 石井 富久)

(2) 三宅島災害支援ご報告と感謝のつどいに参加して

七夕様の日、ブラム蒲田三宅会より7人

が参加しました。パネル展では、会場で大勢の島の人たちに出会い、写真を見ながら話が弾みました。島での生活、青々とした雄山、1万4000mの噴煙、そして島外避難、今も火山ガスを噴き続ける雄山と、みんなが一日も忘れたことのない三宅島の様子や、それぞれの避難先の島民の方々の顔、何度も会場を見てまわりました。

感謝のつどいでのご支援くださる企業や団体の方々の暖かい言葉に心より感謝申し上げますと共に、現在の私たちには何の御返しも出来ず、受身の立場だけで心苦しい面もありますが、島がいつか復興した時こそが、ご恩返し出来る時だと信じています。

「劇団天草」の『八丁恋歌』の熱演、山本さんの“みお婆さん”の演技に目頭が熱くなりました。出会いを楽しむ会の元気な島節に、思わず私も“ハイハイとー”合いの手を入れてしまい、懐かしい島節を久しぶりに

)) 耳より情報))

第4回『オメガ・イルカシンポジウム』ご招待のお知らせ

スイスの時計メーカー・オメガでは、海の日海洋環境や未来について考える、第4回『オメガ・イルカシンポジウム』を開催します。三宅島のジャック・モイヤーさん、エコツアーでお馴染みの海野義明さん、元オリンピック競泳選手の千葉すずさん、あのジャック・マイヨールさんがお話を聞かせてくださいます。この度、三宅島の皆様だけにご招待券をご用意しました。ご希望の方は、事前に下記までご連絡の上、お申し込み下さい。チケットは、当日会場入口にて配布いたします。

日 時：7月20日(金) 海の日 14:30開場、15:00～18:00

会 場：東京国際フォーラム Cホール

申し込み：スウォッチグループジャパンオメガ事業部 オメガ・イルカシンポジウム係

TEL：03-3542-1342

受付は、7月16日(月)～19日(木)

聞き元気が出ました。坂田さん、山本さんと何度も手を握り合い、再びお会いできる日を約束しながら会場を後にしました。

三宅島が私たちを迎え入れてくれるその日まで、島民同士協力し合い助け合いながら暑い夏を乗り越えたいと思います。

(プラム蒲田三宅会 佐久間 フジエ)

(3) ご報告と感謝のつどいに参加させていただきました

パネル展はもとより、つどいの会では、三宅島支援東京センター副代表の名和様のご挨拶をはじめ、来賓の東京都副知事の青山様の熱意あるお言葉の中から、いかに三宅島の復興と島民の立場になって前進努力

して頂いていると云うこと、支援センター事務局長の上原様の熱意あふれるセンターの事業報告の内容とボランティア精神を胸熱くする思いで伺いました。

続いて団体や企業の方々のご挨拶のお言葉の中から、三宅島の島民を思ってご支援いただいているかということの思い、ただただ胸熱く感謝の気持ちでいっぱいになりました。島民は、大勢の暖かいご支援やご寄付によって支えられて生きているかということを考えさせられ、また、学び取ることが多く、特にボランティア精神が養われ、心に染みる意義あふれる会で、誠に感謝申し上げます。

(葛飾三宅会 五十嵐 文子)

)) 耳より情報))

三宅島の皆さんをご招待!

楽しさの玉手箱 レニングラード国立舞台サーカス

クマさんの曲芸、スリルと迫力の空中ブランコ、陽気で愉快的なピエロなどロシアサーカスのスターが勢揃い。洗練されたテクニックと美しさが大好評。家族全員で楽しんで下さい。

日 時：7月24日(火) 15:30開場 16:00開演 18:00終演予定

会 場：西新井文化ホール(ギャラクシティ)

(東武線並びに地下鉄日比谷線、西新井駅東口下車歩いて3分)

ご招待数：夏休みの子ども達とそのご両親あわせて200名様

応募要領：名前・年齢・性別・電話番号を明記して、FAXまたは電話でまでにお申し込み下さい。当日、会場入り口でお名前を言って下されば入場券をお渡しします。締切は、7月20日(金)です。

申し込み：足立三宅会事務局(細井) TEL&FAX:03-5686-2585

問合わせ：西新井文化ホール TEL:03-5242-8161

主 催：財団法人 足立区生涯学習振興公社

特別養護老人ホーム「あじさいの里」のいきいき健康教室

7月 テーマ：「こう食べれば体と心にもっといい!」

日 程	場 所	日 程	場 所
7月 9日(月)	江東区深川南部保健相談所	7月13日(金)	大田区プラム鎌田
7月10日(火)	竹ノ塚保健総合センター		* * * * *
7月11日(水)	稲城市向陽台集会所	7月17日(火)	江戸川区小松川コーシャム集会所
7月12日(木)	葛飾区高砂団地自治会集会所	7月19日(木)	港区港南三丁目アパート集会所

お問合せ先：あじさいの里

TEL：03-3459-8388

**時間はいずれの日も、14:00～15:30
事前に電話でご確認の上お出かけください**